



しくみがわかってきたよ

みなさんは、ジュースを飲んだら、空になったペットボトルをどうしていますか？
リサイクルプラザは、空き缶・ペットボトル・びんなどの資源再生物をもう一度使えるようにお手伝いす



立派な施設を紹介しまーす

そうだ、くるりんに行こう

楽しく学べるリサイクルプラザ

環境問題に興味を持っているわたしは、今年の4月にできたばかりのリサイクルプラザ(愛称「くるりん」)で、山本さんにリサイクルの話をお聞きしました。

豆記者



山岡 優衣

る施設です。空き缶は新しい缶になったり、家を造る材料になったりします。びんは同じ色のびんや

タイヤになります。そして、なんとペットボトルは、ワイシャツや靴下の原料にもなります。これは利用しなげや、もったいない。
リサイクルプラザには、毎日すこ



い量の資源再生物が運ばれてきます。実際に、わたしは大量のペットボトルの前に立ってみました。わたしの身長よりもずっと高い。まるで山みたいでした。すごい迫力……。
集められたペットボトルなどは、まず手で選別します。コンベアを流れてくる大量のペットボトルには、キャップやラベルがついていたり、中にはたばこの吸い殻が入っていたりするものがあります。それを一つ一つ丁寧に取っ除いていきます。そ

すごい数のペットボトル

わたしたちがルールを守れば、こんなに苦労しなくてすむと思いましたが、そのほかにも、リサイクルプラザではいろいろなことが勉強できます。二階にあるパソコンで「ごみ分別ゲーム」にがんばってチャレンジしてみましたが、あんまりできなくて、少しかかり。でも、パソコンで勉強したので、これからは大丈夫。
一人でも多くの人にルールを守ってほしいから、みなさんもぜひ、「くるりん」に行ってみてくださいね。



全部チェックするんですね

れが終わると、圧縮機で四角い箱のように固められ、資源再生工場へやと送られます。大変な作業ですね。